

2026年2月26日

卒業生・事業所アンケート結果報告

—卒業生の学修の成果が仕事に反映されているか確認するアンケート調査—

キャリアセンター

このアンケートの目的

卒業後3年間の卒業生と、その就職先での業務遂行に対する自己評価及び事業主の評価を聞き、今後の教育に生かすことを目的としている。

職種が多岐にわたるので、1.コミュニケーションに関する領域:8項目、2.短期大学で習得た能力に関する領域:7項目、について卒業生本人及び就職先事業主に同様の質問用紙を送付した。

また、今年度から卒業生への質問項目に卒業時の就職先からの転職の有無を設けた。

実施時期

2025年12月1日～ 1月13日

調査依頼数と返却数

	調査依頼数	返却数	返却率
卒業生	264件	56件	21. 2%
事業主	192件	100件	52. 1%

参考 2024年度実施アンケートの回収状況

	調査依頼数	返却数	返却率
卒業生	282件	66件	23. 4%
事業主	190件	97件	51. 2%

集計結果

(別紙参照)

事業所の主な記述回答(抜粋)

* 基本的には、大学というよりも個人の特性によるところが大きいとの見解の上回答。

22 他大学と比較して湊川短期大学の優れていると思われるところ

- ・真面目で、仕事に真摯に向き合い、素直で探究心がある。学生の方の質が高い。
- ・明るくて人懐こい。礼儀正しく、意欲的、積極的で一本筋が通っている。ガマン強い。
- ・相手のことを尊重できる。チームで働く意識、言葉遣い、働く姿勢
- ・コミュニケーション力が高く、人の輪や協調性を重視できている。ホスピタリティも高い。
- ・相手の意見を聞き、立場を考え物事の理解をしようとする学びの姿勢がある。
- ・毎日の挨拶が、とても丁寧に行えている。直接子どもと関わらない場面でも、一生懸命に取り組んでいる。(時間はかかるが)
- ・短期大学なので早くから現場に出て経験を積める。
- ・少人数制で、一人ひとりの学生のことを把握され、きめ細かな指導をされている。

- ・附属幼稚園、保育園があり保育学生の学びの環境が整っている
- ・児童領域に対する知識など。手遊びなどよく知っている。カリキュラムの充実を感じる。
- ・即戦力としての知識・技能のみならず、実践力が身に付いていると思われる。また、失敗を教訓に次に生かし改善しようとする姿勢が見られる。
- ・キャリアセンターの細やかな配慮と指導が学生さんに伝わっているように感じる。就職試験までのフォローが素晴らしい。
- ・業者に就職について頼る人が多い中、キャリアセンターの方がしっかりと相談にのり方向性を出されていることは素晴らしい。
- ・就職した学生を追跡調査し、活かそうとする取り組みは他校にはみられないので素晴らしい。

23 他大学と比較して湊川短期大学の劣っていると思われるところ

- ・遊びや手遊びなどのレパートリーが少なく、実践の場で活かされていない。専門性(コロナの時期の学生なので難しいと感じる。)
- ・ピアノ技術、制作等。基礎学力、理解力、自然や環境についての専門職スキル。
- ・子どもに対して言葉がきつく乱暴である。
- ・入学間口が広がっているのか、実習生を受けると、指導に苦慮する場面が増えた。
- ・業務に取り組む姿勢は真面目な学生が多いが、自ら学び深めようとする積極性に課題がみられる。自らの考えを発信する姿勢
- ・先輩の活躍する姿を見て、自身の成長に繋がる視点や意欲、学びに気づくことは難しく、周囲から言語化してもらう必要がある。
- ・社会性やヒューマンスキル視野が狭い。積極性。
- ・基礎学力と専門知識の定着、制度や法令、ICT、教材研究
- ・文章を考えたり書いたりすることが苦手である。基本的な社会性、常識的な意識が低い
- ・まだまだ地域に求められる存在になっていない

24 湊川短期大学では、これからどのような領域の教育が必要と思われますか。

- ・ピアノ、実践に役立つ手遊び、ゲーム、遊び、感性が豊かになる体験現場に即応できる実技・技能の更なる修得。
- ・保育の専門性に加えて社会人基礎力全般の知識と心構え、人間力。注意した事を怒られたと言われると、何も教えられなくなる。
- ・身近な自然、植物の名前や虫など。絵画や制作の創意工夫。ピアノや楽器の演奏。
- ・発達に課題がある子どもの対応、乳幼児の保育、教育の重要性や子育て支援、ニーズの多様化等。子どもを惹きつける保育力・歌唱の際の最適な声量。
- ・様々なことに柔軟に対応できる力。発達心理学、特別支援教育、自分で思っていなくても不適切と受け止められる事例もあるため「不適切とは」などの教育の機会。
- ・地域の中で求められる人材、安心して任せる事のできる保育教諭の育成。
- ・コミュニケーション能力、文章力、考える力、自分を表現する力。一般常識。
- ・自分で考えやってみる、進めていく力が必要。ヒューマンスキルの高い学生の教育。
- ・一般企業を目指す学生に対してのフォロー。

- ・制度や法令、電子記録やICT(word,excel,poworpoint)の活用能力育成。デジタル関連、IT 関連の知識は必要。

25 湊川短期大学に対してのご意見、ご要望などがあればご記入ください。

- ・人として…というところからの指導が必要な方が多い。例えば、挨拶をする、お礼を言う、提出期限を守るなど…。専門知識に加え、そのような基本的なことも大学の方で再度、押さえてほしい。
- ・全ての若い方に言える事ですが、メンタルの強化。即戦力となる人材の育成を期待する。
- ・実習生の資質が低下しているようにも感じるので、学校での教育において個別に支援をするなどの配慮が必要。
- ・ピアノのレベル「バイエル終了程度」の習得を求める。幼稚園の良さを伝えてほしい。
- ・就職支援を見ておりましても学生一人一人に丁寧で親身に寄り添った学校で素晴らしい。
- ・湊川で学んだ「利用者に寄り添う姿勢」や「実践を重視する教育」が現在業務の土台になっている。
- ・自ら考えて積極的に行動することを学生時代から身につけて現場で活かせるよう指導してほしい。学生のうちに書く力を培ってほしい。
- ・4月入職で、5月に妊娠していることがわかり6月末付けで退職した。途中退職はとても痛手な為、仕事として続けていける人材を育成してほしい。
- ・難しいと思うが、介護課程が復活すると嬉しい。